

《芸術の秋 展覧会企画》「いけばな」文化を体験しながらアートの世界に触れる
体験型カフェメニュー『おちょこdeちよこっと花時間』を10月21日(火)より期間限定でスタート
開催中の展覧会「ピカソ・セラミック『見立て』の芸術」との共通点を、ミュージアムカフェでも楽しみ味わおう！

ヨックモックミュージアム（東京都港区南青山）は、美術館に併設する「カフェ ヴァアローリス」にて、体験型アートキットメニュー「art for café」を提供しています。

今回、期間限定プログラムとして「おちょこdeちよこっと花時間」を、2025年10月21日（火）より2026年2月28日（土）まで、「ピカソ・セラミック —『見立て』の芸術」展の開催を記念した限定アートキットとして、以下の通り展開いたします。（当館はカフェ、ショップのみでも利用可能です。）



本展覧会では、ピカソによるセラミック作品を「形の転用の実験」と捉え、日本文化における伝統的な視点である「見立て」との共通性を見出しました。

このアートキットは、日本で古くから親しまれてきた「いけばな」という「見立て」の文化に着想を得ました。まずは、使用する花材やおちょこ（器）をじっくりと観察することから始まります。次に、それぞれの素材を手に取り、その個性や表情を楽しんでから、どのように花を活ければ素材の魅力が引き立ち、なおかつ自分自身が心地よいと感じる表現になるのかを探ります。

日本文化の粋組みを取り入れたアートキットと、展覧会でのピカソ作品との共通点を楽しみ味わうことができる、当館ならではの特別なプログラムです。

メニュー名：アートキットメニュー「art for café」1,800円（税込）

タイトル：「ピカソ・セラミック『見立て』の芸術」展記念 限定アートキット おちょこdeちよこっと花時間」

販売期間：2025年10月21日（火）～2026年2月28日（土）

内容：アートキット：おちょこ、ドライフラワー、オアシス（以下「素材」）、
作り方を記載した紙、敷き物

プティシガール、ドリンク(コーヒー、紅茶、ジュースから1点)

* 別途、はさみ、ボンドを貸し出し



《3つのおすすめポイント》

- 1：素材を選ぶことでその日の気分を表現できる
- 2：五感を使って日本文化を気軽に体験できる
- 3：ティータイムにアートワークも堪能して脳も心もリフレッシュできる

■「art for café」の通年メニュー

タイトル：「世界で1つだけのコースターをつくろう」

内容：アートキット（無地コースター、透明フィルター、色鉛筆6色、作り方記載のカラー台紙）、ドリンク（コーヒー、紅茶、ジュースから

1点：プティシガール付）

*透明フィルター：作品を保護する透明のカバーシールです。



■その他体験型カフェメニュー

◎art for latte（アートフォーラテ）

ラテアートの一つの技法であるエッチングを体験できる「art for latte」1,200円（税込）

フリーポア（何も使わずにフリーハンドでミルクの泡を注ぎこむ技法）まで整えられた本格的なカフェラテに、ピックを使用して自由にデザインや文字が描けます。【メニュー監修：幸谷仁志（日本バリスタ協会Level3）】



■その他 カフェメニュー紹介

https://yokumokumuseum.com/wp-content/uploads/2025/01/main_menu.pdf

■展覧会

ヨックモックミュージアムのコレクションをさまざまな視点から紹介する展覧会の第5弾として「ピカソ・セラミック『見立て』の芸術」展を開催します。ピカソのセラミックを「形の転用の実験」と位置付けることで、日本文化における伝統的な視点である「見立て」との共通性を見出します。

ヨックモックミュージアム（2020年10月25日開館）

開館時間：10:00～17:00（最終受付16:30）

カフェ ヴァローリス

ヨックモックミュージアム併設

営業時間11:00～17:30（L.O.17:00）

休み：月曜（祝日の場合は翌平日、展示替え期間、年末年始）

住所：〒107-0062 東京都港区南青山6丁目15-1

アクセス：東京メトロ「表参道」駅B1出口から徒歩9分

渋谷駅東口より51番のりば都営バス「01系統」乗車、「青山学院中等部前」下車徒歩1分

※駐車場はございません。

電話番号：03-3486-8000

PICASSO

Ceramics: Art of MITATE

ピカソ・セラミック
—「見立て」の芸術

2024.10.29 TUE -

2025.12.28 SUN

